再熱蒸気止め弁の入口の圧力及び温度、抽気止め弁の入口の圧力、抽気量及び温度、排気圧力、回転速度並びに被駆動機一体の危険速度

(2) 噴口、車室、円板、隔板、翼、車軸の主要寸法及び材料並びに最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料

(3) 調速装置及び非常調速装置の種類並びに調速装置で制御される主要弁の種類、駆動方法及び個数

(4) 復水器に係る次の事項

イ 種類、冷却水温度、冷気面積及び材料

ロ 空気抽出器、復水ポンプ及び冷却水ポンプの種類、容量及び個数

2 蒸気タービンの附属設備に係る次の事項

(1) 冷却塔又は冷却池の種類、容量、入口及び出口の冷却水標準温度、設計外気温度、主要寸法並びに個数

(2) 熱交換器（湿分分離器を含む。）に係る次の事項

イ 種類、容量又は発生蒸気量、入口及び出口の温度、最高使用圧力（一次側及び二次側の別に記載すること。）、最高使用温度（一次側及び二次側の別に記載すること。）、主要寸法、材料並びに個数

ロ 蒸気を発生する熱交換器の安全弁の種類、吹出圧力、吹出量、個数及び取付箇所

(3) 給水ポンプの種類、出力及び原動機の種類、取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）、貯水容量及び給水処理設備の種類、容量及び個数

4 計測制御系統施設

発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係るものにあっては、次の事項

1 制御用空気設備に係る次の事項

(1) 圧縮機の名称、種類、容量、吐出圧力、主要寸法、個数及び取付箇所並びに原動機の種類、出力、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

(2) 容器の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

(3) 安全弁の名称、種類、吹出圧力、吹出量、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

(4) 管等に係る次の事項

イ 主配管の最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ、材料及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載し、可搬型の場合は取付箇所を付記すること。）

ロ 蒸気だめ、ドレンタンクの最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法及び材料

ハ 安全弁及び逃がし弁の種類、吹出圧力、吹出量、個数及び取付箇所

3 蒸気タービンの基本設計方針、適用基準及び適用規格

4 設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する次の事項

(1) 品質保証の実施に係る組織

(2) 保安活動の計画

(3) 保安活動の実施

(4) 保安活動の評価

(5) 保安活動の改善

1 制御用空気設備に係る次の事項

(1) 圧縮機の名称、種類、容量、吐出圧力、主要寸法、個数及び取付箇所並びに原動機の種類、出力、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

(2) 容器の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

(3) 安全弁の名称、種類、吹出圧力、吹出量、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

制御能力についての計算書（最大反応度価値、反応度制御能力、停止余裕、負の反応度添加率、ほう酸及びほう酸水の貯蔵量並びにほう素濃度の根拠に関する説明を併記すること。）

計測制御系統施設に係る機器（計測装置を除く。）の配置を明示した図面及び系統図

計測装置の構成に関する説明書、計測制御系統図及び検出器の取付箇所を明示した図面並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書

耐震性に関する説明書（支持構造物を含めて記載すること。）

強度に関する説明書（支持構造物を含めて記載すること。）

構造図